

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		実施設計段階							
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体			
		Q 建築物の環境品質							2.8
Q1 室内環境			0.31		-		3.2		
1 音環境		3.2	0.15	-	-		3.2		
1.1 室内騒音レベル		3.0	0.40	-	-				
1.2 遮音		3.0	0.40	-	-				
1 開口部遮音性能		3.0	0.60	-	-				
2 界壁遮音性能		3.0	0.40	-	-				
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-	-	-				
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-	-	-				
1.3 吸音	【事】床・天井に吸音材使用	4.0	0.20	-	-				
2 温熱環境		2.4	0.35	-	-		2.4		
2.1 室温制御		3.5	0.50	-	-				
1 室温		3.0	0.38	-	-				
2 外皮性能	【事】外壁U=0.49 屋根U=0.332 窓SC=0.5 U=2.6	5.0	0.25	-	-				
3 ゾーン別制御性		3.0	0.38	-	-				
2.2 湿度制御		2.0	0.20	-	-				
2.3 空調方式		1.0	0.30	-	-				
3 光・視環境		3.1	0.25	-	-		3.1		
3.1 昼光利用		3.0	0.30	-	-				
1 昼光率		3.0	0.60	-	-				
2 方位別開口		-	-	-	-				
3 昼光利用設備		3.0	0.40	-	-				
3.2 グレア対策		3.0	0.30	-	-				
1 昼光制御		3.0	1.00	-	-				
3.3 照度	【事】515lx	4.0	0.15	-	-				
3.4 照明制御		3.0	0.25	-	-				
4 空気質環境		4.3	0.25	-	-		4.3		
4.1 発生源対策		4.0	0.50	-	-				
1 化学汚染物質	【事】壁床F☆☆☆☆(天井は吸音ボード仕上)	4.0	1.00	-	-				
4.2 換気		4.3	0.30	-	-				
1 換気量	【事】建築基準法を満たす換気量の1.4倍	5.0	0.33	-	-				
2 自然換気性能	【事】居室床面積に対する割合 0.046 (居室面積の1/30以上)	4.0	0.33	-	-				
3 取り入れ外気への配慮	【事】空気取入口が汚染源ない方位にあり、且つ排気口と6m以上離れている	4.0	0.33	-	-				
4.3 運用管理		5.0	0.20	-	-				
1 CO ₂ の監視		-	-	-	-				
2 喫煙の制御	敷地内禁煙	5.0	1.00	-	-				
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-		3.3		
1 機能性		3.4	0.40	-	-		3.4		
1.1 機能性・使いやすさ		2.3	0.40	-	-				
1 広さ・収納性		3.0	0.33	-	-				
2 高度情報通信設備対応		3.0	0.33	-	-				
3 バリアフリー計画		1.0	0.33	-	-				
1.2 心理性・快適性		4.3	0.30	-	-				
1 広さ感・景観	【事】天井高3.000m	5.0	0.33	-	-				
2 リフレッシュスペース	【事】執務スペース1%以上のリフレッシュスペース+自動販売機設置	5.0	0.33	-	-				
3 内装計画		3.0	0.33	-	-				
1.3 維持管理		4.0	0.30	-	-				
1 維持管理に配慮した設計	風除室1次2次扉有、メンテナンスしやすい内外装、外部メンテナンス処理、段差のない設計	5.0	0.50	-	-				
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50	-	-				
2 耐用性・信頼性		3.1	0.30	-	-		3.1		
2.1 耐震・免震・制震・制振		3.0	0.50	-	-				
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.80	-	-				
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.20	-	-				
2.2 部品・部材の耐用年数		3.6	0.30	-	-				
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-				
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔	イソバンドBL-H耐用年数21~30年	4.0	0.20	-	-				
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10	-	-				
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-				
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給水管:B、排水管:B、冷媒管:C Eは不使用	5.0	0.20	-	-				
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-				
2.4 信頼性		2.8	0.20	-	-				
1 空調・換気設備		3.0	0.20	-	-				
2 給排水・衛生設備		3.0	0.20	-	-				
3 電気設備		3.0	0.20	-	-				
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-				
5 通信・情報設備		2.0	0.20	-	-				

3 対応性・更新性			3.6	0.30	-	-	3.6
3.1 空間のゆとり			5.0	0.30	-	-	
1	階高のゆとり	H=5.950m	5.0	0.60	-	-	
2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率:0.03	5.0	0.40	-	-	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	-	-	
3.3 設備の更新性			3.0	0.40	-	-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.39	-	-	2.1
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.0	0.30	-	-	2.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			2.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			2.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.5
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.8
1 建物外皮の熱負荷抑制		BPIm=0.58	5.0	0.02	-	-	5.0
2 自然エネルギー利用			3.0	0.12	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化		BEIm=非住宅 0.65 住宅(専用部) - なし	4.5	0.62	-	-	4.5
4 効率的運用			2.5	0.25	-	-	2.5
集合住宅以外の評価			2.5	1.00	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		2.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価			-	-	-	-	
4.1	モニタリング		-	-	-	-	
4.2	運用管理体制		-	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.4
1 水資源保護			3.4	0.20	-	-	3.4
1.1 節水		自動水栓、節水型便器	4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.5	0.60	-	-	3.5
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.11	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.22	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.22	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		床:ビニル系床材、天井:吸音材	4.0	0.22	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			5.0	-	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		壁:天井:軽量鉄骨下地、OAフロア	-	0.22	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.3	0.20	-	-	3.3
3.1 有害物質を含まない材料の使用		塩ビ・タイル床用接着剤は化学物質排出管理促進法対象物質を含まない	4.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-	
3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.3
1 地球温暖化への配慮		LCCO2低減率23%	3.9	0.33	-	-	3.9
2 地域環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.0	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	1.00	-	-	
2	振動		-	-	-	-	
3	悪臭		-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制		3.0	-	-	-	
3	日照障害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			3.0	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうちに漏れる光への対策		3.0	0.70	-	-	
2	昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	